

# 職務経歴書

記入しないでください。

(1枚中 1枚目)

選考区分	受験番号	氏名
福祉職(経験者)		神奈川 諒

## 1 学歴(高等学校から最終学校までを古い順に記入してください)

学校区分	学部科名	在学期間	区分
大学院・大学・短大・専門学校・ <b>高校</b> ・その他( )	普通科	2001年 4月から 2004年 3月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院(大学)・短大・専門学校・ <b>高校</b> ・その他( )	人間社会学部心理学科	2004年 4月から 2008年 3月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ <b>高校</b> ・その他( )			卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ <b>高校</b> ・その他( )		年 月から 年 月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ <b>高校</b> ・その他( )			

担当職務をできるだけ詳しく具体的に記載してください。

## 2 職歴(6か月以上勤務した経歴を古い順に記入してください)

勤務先(法人名)	部署名	在職期間	在・退	職位・職名	具体的職務内容
◆○児童相談所	養護科	2008年4月1日から 2012年3月31日まで 在職 年 月 日	在・退	正規職員	一時保護幼児・児童の生活、保育支援及び行動観察、短期治療的支援等
◆○児童相談所	子ども支援科	2012年4月1日から 2016年3月31日まで 在職 8年 0か月 0日	在・退	副主任	児童の福祉に関する調査、措置及び相談援助等
○×相談支援事業所		2016年5月1日から 2021年3月30日まで 在職 3年 10か月 30日	在・退	主任	障がい者の自立に向けた計画立案、業務全般に関する統括等
		年 月 日から 年 月 日まで 在職 年 月 日	在・退		
		年 月 日から 年 月 日まで 在職 年 月 日	在・退		

同一勤務先で部署名が変更し、担当業務の変更があった場合、別の欄に記載してください。部署名の変更で、担当業務に変更がない場合は、職務経歴を通算して記載してください(旧部署名は括弧書きで記載してください。)。また、育児休業等により、在職中に3か月以上職務に従事していない期間がある場合も、その期間を除き別の欄に記載してください。

勤務予定日まで記載してください。

業務変更・転勤・転職等で、旧勤務先と新勤務先の在職期間が間断なく続く場合は、合算した在职期間を新勤務先の「在職」欄に記載してください(旧勤務先の「在職」欄には何も記載しないでください。)

端数日数の換算は、「通算在職期間」欄で行いますので、在職の日数が30日以上となる場合でも、「在職」欄では換算しないで記載してください(記載例のような場合は「3年11か月0日」ではなく「3年10か月30日」と記載)。

通算在職期間(複数枚の場合は最後のページに全ての期間を通算して記入してください)			
(A) 月初から月末まで勤務していた月の通算期間	+	(B) 各在職期間の端数日数の合計 (30日を1か月と換算。さらに1か月未満の端数が生じたときは、その端数は1か月とみなします。)	= (A) + (B)
12年10か月		30日→1か月	12年11か月

## 3 資格、免許、業績・受賞歴、論文、特許等

時期	資格・業績等名称	内容(資格以外の場合は、その内容を記入してください)
2005年 3月	普通運転免許	
2008年 3月	社会福祉主事任用資格	「在職期間」の「在職」欄に記載した「年」と「か月」をそれぞれ合計した値を記載してください(「か月」の合計が12以上となった場合は「年」に換算。(A)+(B)欄も同じ)。
2019年 4月	所長表彰	「在職期間」の「在職」欄に記載した「日」を合計した値を記載し、「30日を1か月と換算…」により換算した値を「か月」欄に記載してください。
年 月		